

建設関係団体等の意見聴取について（案）

令和5年7月7日

1 意見聴取の目的

○ 意見聴取の目的

建設関係団体や事業者の意見等を聴取することにより、入札・契約制度の課題を把握するとともに、今後の入札・契約制度の改善に資することを目的とする。

【根拠】 福島県入札制度等監視委員会規則第5条第5項

委員会は、必要があると認めるときは、議事に係る関係者又は専門的知識を有する者に対し、会議への出席を求めて意見若しくは説明を聴き、又は必要な書類の提出を求めることができる。

2 意見聴取の対象者及び方法

○ 建設関係団体

意見を聴取する団体	意見聴取の方法
一般社団法人福島県建設業協会	ヒアリング形式（1団体あたり20分）
福島県総合設備協会	
福島県建設専門工事業団体連合会	
福島県土木建築調査設計団体協議会	

○ 個別事業者

テーマ等を踏まえアンケート形式で複数社から意見を聴取する。

3 意見聴取のテーマ

- 各委員に意見聴取のテーマを照会し定める。

4 スケジュール

- ・ 意見聴取のテーマ調整（7月上旬～8月上旬）
- ・ 建設関係団体等への意見聴取の協力依頼（8月中旬）
- ・ 建設関係団体等の意見提出（9月下旬）
- ・ 建設関係団体等の意見聴取（11月）

事務連絡

令和5年7月7日

福島県入札制度等監視委員会委員 各位

福島県入札制度等監視委員会事務局

(福島県入札監理課)

建設団体等の意見聴取にあたってのテーマについて（照会）

このことについて、11月に予定している建設団体等の意見聴取の参考としたいので、下記により建設団体等から聴取したいテーマを報告願います。

記

1 回答方法

それぞれの建設団体毎に聴取したいテーマ（内容）を別紙に記入し、電子メール又はFAXで事務局へ報告をお願いします。

なお、団体毎に入札・契約に関わる課題や取り巻く社会状況など事務局として考えられるテーマを記載しました。検討にあたっての参考にして下さい。

2 回答先

○電子メール：zaimu_nyusatsu@pref.fukushima.lg.jp

○FAX：024-521-9727

3 回答期限

○令和5年7月21日（金）

4 今後のスケジュール

- ・8月上旬 建設団体等へ照会するテーマ事務局（案）作成、各委員へ確認
- ・8月上旬 建設団体等へ照会するテーマ決定
- ・8月中旬 建設団体等へ意見聴取の協力依頼発出

(事務担当 入札監理課 主幹 須田 電話 024-521-7889)

建設団体等への意見聴取テーマについて

委員名：

1 一般社団法人福島県建設業協会

○ 聴取したいテーマ（内容）をご記入願います。

・
・

【参考（入札・契約に関わる課題や取り巻く社会状況等）】

- (1) 頻発・激甚化する自然災害への対応
○災害時の広域支援の取り組みについて
- (2) 若手技術者や女性技術者の採用への取組について（現状、企業が行っている対策、課題等）
- (3) 働き方改革について（企業が行っている取り組み等）
- (4) 労働者の賃金向上の取り組みについて
- (5) 入札・契約制度に関する課題について
○地域の守り手育成型方式
○総合評価方式 等

2 福島県総合設備協会

○ 聴取したいテーマ（内容）をご記入願います。

・
・

【参考（入札・契約に関わる課題や取り巻く社会状況等）】

- (1) 頻発する自然災害への対応に関する課題
- (2) 若手技術者や女性技術者の採用への取組について（現状、企業が行っている対策、課題等）
- (3) 働き方改革について（企業が行っている取り組み、課題等）
- (4) 労働者の賃金向上の取り組みについて
- (5) 入札・契約制度に関する課題について
○地域の守り手育成型方式
○総合評価方式 等

3 福島県建設専門工事業団体連合会

○ 聴取したいテーマ（内容）をご記入願います。

・
・

【参考（入札・契約に関わる課題や取り巻く社会状況等）】

- (1) 労働者の福利厚生現状、週休二日や賃金向上に向けた取り組み。
- (2) 作業員の高齢化や労働者不足について（現状、企業が行っている対策、課題等）
- (3) 元請・下請契約の課題について（法定福利費の計上、適正な工期の確保、適切な変更契約等）
- (4) 入札・契約制度に関する課題について

4 福島県土木建築調査設計団体協議会

○ 聴取したいテーマ（内容）をご記入願います。

・
・

【参考（入札・契約に関わる課題や取り巻く社会状況等）】

- (1) 頻発する自然災害への対応に関する課題
 - 災害発生時の測量設計を短期間で対応するにあたっての取り組みや課題。
 - 災害応援への対応
- (2) 働き方改革の取り組みについて（長時間労働縮減の取り組み、業務の平準化について）
- (3) 若手技術者、女性技術者採用への取り組みについて（現状、企業が行っている対策、課題等）
- (4) コンサルタントとして技術力向上に向けた取り組みについて
- (5) 入札・契約制度に関する課題について
 - 総合評価方式 等

5 個別事業者への聴取（意見聴取したい業種等についても記載願います。）

○ 意見聴取したい業種（例：一般土木・設備の種別、元請・下請の別、工事関係者・設計関係者の別等）

・

○ 聴取したいテーマ（内容）をご記入願います。

・

【参考（入札・契約に関わる課題や取り巻く社会状況等）】

- (1) 県有施設（道路、河川等）の維持管理業務について
- (2) 働き方改革の取り組みについて
- (3) 労働者の福利厚生、賃金向上等の取り組みについて
- (4) 入札・契約制度に関する課題について

<参考：令和4年度の意見聴取項目>

第1 入札・契約制度に関する課題

1 入札・契約制度全般について

- ① 県の入札・契約制度全般について、協会として、日頃感じていることや課題と捉えていることについて

2 地域の守り手育成方式について

- ① 地域の守り手育成方式を試行導入した結果の効果や期待されること。また、協会として、同方式をどのように評価しているか
- ② 地域の守り手育成方式について、競争性・公正性・品質の確保を図るため、どのようなことを考えていく必要があるか
- ③ 地域の守り手育成方式について「競争性・公正性・品質の確保」と「将来を見据え地元企業の存続を図ること」の両立を図るために、どのようなことを考えていく必要があるか
- ④ 地域の守り手育成方式について、課題と捉えていることや意見

3 総合評価方式について

- ① 総合評価方式について、課題と考えていること
- ② 総合評価方式の評価項目、配点、評価基準等についての意見

第2 建設業界を取り巻く社会情勢や課題について

- ① 作業員の高齢化や労働者不足の実情や、会員企業等の若手技術者や女性技術者を採用する取り組み事例等
- ② 災害や除雪について、会員企業等の現場での具体的な対応事例等
- ③ 最近の資材高騰（材料費、燃料費）が入札等に与える影響や懸念事項について
- ④ 会員企業等のDXの推進に関する課題
- ⑤ 会員企業等のSDGsの取り組み

【参考】建設関係団体について

(1) 一般社団法人福島県建設業協会

県内の土木工事業、建築工事業に関わる事業者（元請となることが多い）で構成されている協会。建設技術の研鑽や経営改善及び社会貢献等を推進して建設業界の健全なる発展向上を図り、もって、福島県内の産業の伸展や建設行政等に寄与することを目的としている。

(2) 福島県総合設備協会

県内の電気設備工事業や空調衛生工事業に関わる事業者（元請となることが多い）で構成されている協会。経営の合理化や技術の研鑽を図ること等を通して、会員の資質向上活動を推進し、電気設備工事及び空調衛生工事産業の健全なる発展及び地域社会の福祉の増進に寄与することを目的としている。

(3) 福島県建設専門工事業団体連合会

県内の建材や法面、型枠、建具等の専門工事に関わる事業者（下請となることが多い）で構成されている連合会。建設専門工事に関する技術者・技能職人の確保・育成に努め、健全な専門工事業の展開を図ることを目的としている。

(4) 福島県土木建築調査設計団体協議会

県内の測量、建築設計、土木設計、調査等に関わる建設コンサルタントで構成されている協議会。